

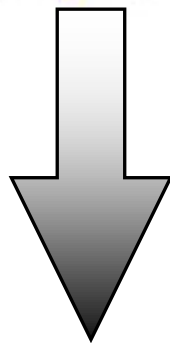
STOP

油の流出事故は、
私たちの生活や生き物に
さまざまな影響を及ぼします。

油流出事故



処理費用は原因者負担



油流出事故の多くは、ちょっとした
油断・不注意から発生しています!!



はじめに

桑名市では、水路や河川への油類の流出事故が頻繁に起きています。流出事故は、一旦発生すると重大なことになりやすく、環境にも多大な影響を与えます。

このため、油類や薬品の使用に当たっては、細心の注意を払う必要があります。また、油吸着材（オイルマット等）や土の入れ替えなど、応急処置や原状回復を行う費用は原因者の負担となります。

さらに、漁業被害や農業被害があった場合などは、その賠償に莫大な費用を要することもあります。

事故の多くは、人為的なミスによるものです。

日ごろから油類の取り扱いには十分に気をつけましょう。

また、万が一事故を起こした場合や事故を発見した場合は直ちに関係機関にご連絡いただきますよう、お願いいたします。



どんなことが油類流出事故の原因になっているの？

【様々な原因がありますが、ここでは主なものを紹介します】

工場等が原因となるもの

- ボイラー燃料弁の故障による重油の流出
- ボイラー燃料配管の穴からの重油の流出
- 排水処理施設のポンプの故障による汚水の流出
- 油水分離槽の目詰まりによる機械油の流出
- 油水分離槽や浄化槽のオーバーフローによる油分の流出
- 荷降ろしの際の廃電気機器の破損による絶縁油の流出

これらは定期的な点検、清掃を行わなかった人為的なミスによるもの。未然に防止するため適切な管理が必要です。

突発的な事故によるもの

- トラックの燃料蓋の脱落による軽油の流出
- トラックの燃料ホースの切断による軽油の流出
- 交通事故による燃料油の流出
- 走行中における荷台の液体原料缶の転倒による液体原料の流出
- 不法投棄による油膜（廃業者がワックスを河川に投棄した）

突然の事故や油分管理に対する不注意によるもの。被害を最小限にするため、迅速な対応が必要です。

【関係機関連絡先】

国の機関：木曾川下流河川事務所 占用調整課	0594-24-5718
県の機関：三重県 桑名地域防災総合事務所 環境室	0594-24-3624
市の機関：桑名市役所 市民環境部 環境安全課	0594-24-1183



事故を起こした、または発見したらどうしたらいいの？

流出事故発生（発見） → 自己原因である場合は、直ちに応急処置を行い、同時に市役所等関係機関に連絡してください。発見された場合は、場所・現場状況を市役所等関係機関に連絡してください。



油類流出事故が起きると重大なことになります!!

水路や河川にオイルマット等を応急的に設置し、発生源不明時には上流に向かって油類の流出もとを探すとともに、下流では大がかりにオイルフェンス等を設置するなどし、多くの人手と費用を費やすことになります。

原因者の敷地内に滞留している油類を回収し、処理します。また水路や河川に設置されたオイルマット、オイルフェンスの交換等も行わなければなりません。

油分が水路や側溝の藻や泥に付着している場合には、高圧洗浄するとともに、洗浄水を回収、処理していただくこともあります。



高圧洗浄の様子。



事故を原因として、被害が発生した場合は、その対応をし、発生原因を究明し改善対策を報告・実施していただきます。



二度と油類流出事故を起こさないための改善策

- 【例①】グリストラップ、油水分離槽の点検を操業前に実施。
- 【例②】グリストラップ、油水分離槽の清掃回数を増やす。
- 【例③】緊急時対応規定および緊急時対応マニュアルを整備し、社員に周知など。

上記のように、一度流出事故を起こしてしまうと漁業従事者、農業従事者への多額の損失補償が発生する場合があります。油類の流出防止のため、危機管理マニュアルを作成する等、排水に対するリスクマネジメントを高める必要があります。





■空から見る木曾三川■



**皆さんの手で環境美化を促進し、
いつまでも美しい川を守りましょう。**

511-8601 桑名市中央町二丁目 37 番地
桑名市役所 市民環境部 環境安全課
TEL0594-24-1183 FAX0594-24-4102
E-Mail : kankyom@city.kuwana.lg.jp